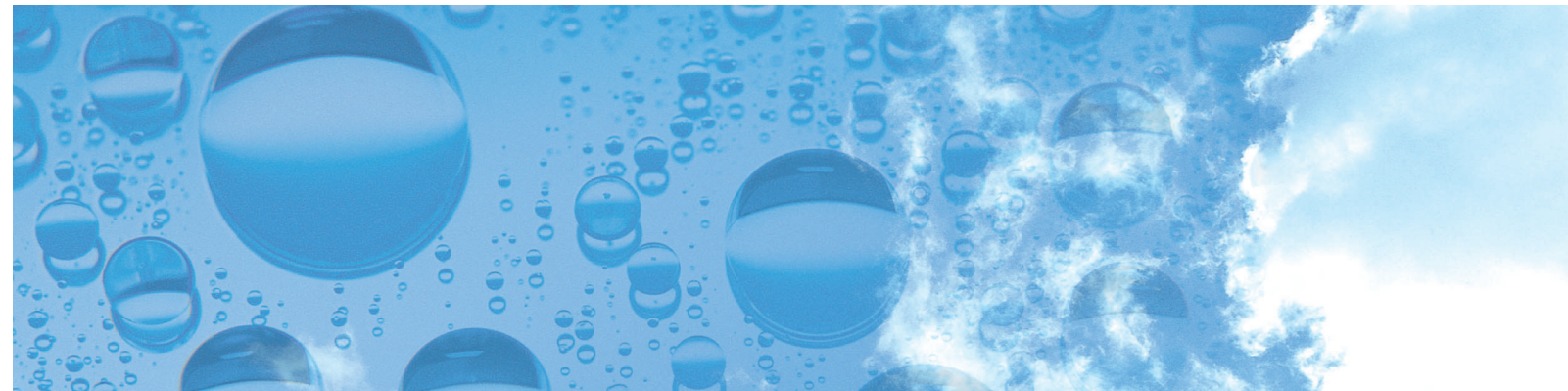


CVスプレー物性表

	項目	内容
防水性	耐衝撃試験の水密性	500gの重り1.0mから落下後水圧0.98MPa (10kgf/cm ²) で漏水無し
	砕石転圧後の水密性	転圧時間10分、水圧0.49MPa (5kgf/cm ²) で漏水無し
	継ぎ目の有無	シームレスで継ぎ目無し 強接着であるため万一の破損部からの水の横走り無し
物性	引張り強さ	13.2N/mm ² (1,320N/cm ²)
	伸び率	382%
	引裂き強さ	62.8N/mm (628N/cm)
	接着性 (対コンクリート)	2.1N/mm ² (下地コンクリート材破) (210N/cm ²)
	下地亀裂抵抗	10mm幅以上の亀裂に追従する
	繰返し伸縮追従性	1.0mm幅の2,500回繰返し伸縮に追従する
	遮塩性	透過塩分検出せず
	耐圧縮性	10%変形/荷重4.9N/mm ²
	硬度	Shore A 85
	溶出性	平成3年環境庁告示第46号一部改定平成26年環告44号 (「土壌環境基準に係わる対象物質27種」) の溶出試験に合格
施工性	施工期間	超速硬化、早期物性発現のため短期間
	下地形状適応性	立面、天井および複雑な形状に関係なく施工できる

※上記数値は代表値であり、性能を保証するものではありません。



地下構造体シームレス防水

CVスプレー工法

免責事項：シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たにシーカ・ジャパン株式会社としてスタートいたしました。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト <http://www.resitect.net/>にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2023年4月版
(*23.4月現在) 24.02.2. 2,000 SJ

地下の諸条件を克服し、理想の外防水を実現する新工法

地下構造体への外防水は、躯体内部への水の侵入を防ぐと共に塩分などを含んだ水から躯体を保護するために必要不可欠な工法です。しかし、施工面の凹凸、不十分な乾燥、セパレータ等の突起物、埋め戻しの際の土圧など、地下特有の諸条件が、従来の防水工法では大きな障害となってきました。超速硬化スプレーアップシステムによるハイポリマーウレタンゴム成膜技術により、躯体を高い性能で被覆し、信頼性の高い防水効果、保護効果を実現したのがダイフレックスの外防水工法です。

- ・東京都建設局新技術登録 (19土技支第439号 0701021)
- ・東京都港湾局新技術登録 (19港整技第143号 19004)
- ・技術審査証明 (技審証第0422号SQS工法) / (財) 土木研究センター
- ・ARIC農業農村整備新技術 (190、名称:SQS工法) / (社) 農業農村整備情報総合センター
- ・阪神高速道路株式会社 新技術登録 (名称:地下防水・ケーソン外防水) / (財) 阪神高速道路管理技術センター

CVスプレー工法の特長

1 工期・工費削減のローコスト工法

先防水施工は下地を作らずSMW等の山留め壁に直接施工するため、防水下地に要した工期、工費を削減できます。また、後防水施工は、躯体にしっかりと接着するため、埋め戻しの際の保護材が必要なく、工期、工費を削減できます。

2 複雑な形状もシームレス完全防水

超速硬化スプレー施工のため、シームレスで水密性の高い防水層を形成できます。しかも、セパレータ、中間杭廻りなどの複雑な形状も確実に接着してトレースするため、水が内部に入るのを防ぎます。

3 均一、高物性メンブレン防水

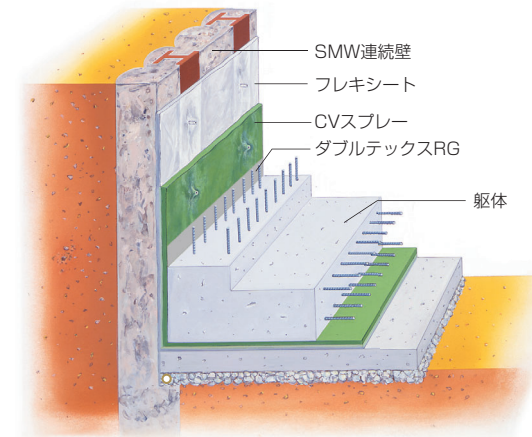
機械管理された施工システムにより、一定量材料分が供給され、外気温などの作業環境に左右されることなく、均一で高品質な塗膜物性を実現します。

4 優れた耐久性

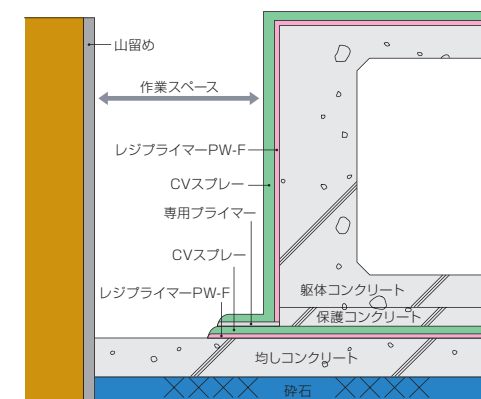
80℃の加熱処理および-50℃の環境下において物性低下することはありません。また、成膜したものは塩分が全く透過せず、さらに海水中においても接着性能は低下しません。

工法 CVスプレー工法

先防水施工



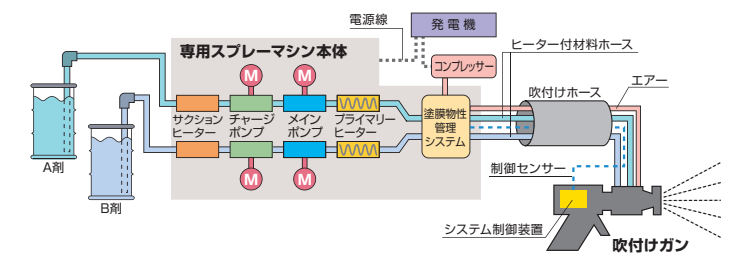
後防水施工



※図の中の材料の色は、実際の材料の色とは異なります。

専用スプレーマシン

専用スプレーマシンは従来オペレーターの目視や経験に頼っていたマシンを温度・圧力・流量のデータをフィードバックし記録するだけでなく、自己診断し制御する【塗膜物性管理システム】を内蔵。施工品質管理において大きな信頼を得ることができます。



仕様

CVスプレー (先防水施工)

工程	材料名	標準使用量	備考
1	フレキシート (不織布)	1.05m	
2	固定釘等	5本以上	
3	補助テープ	0.7m	
4	CVスプレー (膜厚2.0mm以上)	2.55kg	塗り継ぎが発生した場合は、専用プライマーを使用して下さい。
5	ダブルテックスRG	0.2~0.3kg	

●CVスプレーの比重は約1.0です。

CVスプレー (後防水施工)

工程	材料名	標準使用量	備考
1	レジプライマーPW-F (セメント添加)	※0.2kg	※下地によりプライマーの吸い込みが著しい場合は再塗布して下さい。
2	CVスプレー (膜厚2.0mm以上)	2.55kg	

●CVスプレーの比重は約1.0です。